

2023年3月29日

各位

会社名 北海道コカ・コーラボトリング株式会社
代表者名 代表取締役社長 佐々木 康行
(コード: 2573、スタンダード市場)
問合せ先 執行役員総務人事部長 井馬 智行
(TEL. 011-888-2001)

上場維持基準の適合に向けた計画に基づく進捗状況について

当社は、2021年12月17日に、スタンダード市場の上場維持基準への適合に向けた計画を提出し、その内容について開示しております。2022年12月末時点における計画の進捗状況等について、下記のとおり作成いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 当社の上場維持基準の適合状況及び計画期間

当社の2022年12月31日時点におけるスタンダード市場の上場維持基準への適合状況はその推移も含め、以下のとおりとなっており、「流通株式比率」については基準を充たしておりません。今後、当社は2024年12月末までに、上場維持基準を充たすため、引き続き各種取組を進めてまいります。

		株主数 (人)	流通株式数 (単位)	流通株式 時価総額 (億円)	流通株式比率 (%)
当社の適合状況 及びその推移	2021年6月末時点	6,626	18,466	76	24.2
	2022年12月末時点	6,430	15,664	65	23.0
上場維持基準		400	2,000	10	25.0
当初の計画に記載した計画期間					2024年12月末

※当社の適合状況は、東証が基準日時点で把握している当社の株券等の分布状況等をもとに算出を行ったものです。

※2021年6月末時点の流通株式数及び流通株式比率には、特別利害関係者が保有する株式が含まれておりません。

2. 上場維持基準の適合に向けた取組の方針、課題及び取組内容

① 基本方針

当社は、より多くの投資家の投資対象になり得ることを目指し、株価の安定を図りつつ、流通株式比率と日々の出来高の向上を図ってまいります。

② 課題

当社は過去、上場維持を行うために関係会社、取引先を中心とした国内法人に株式の引き受けを実施していたため、安定株主比率が高く、株式市場で循環される株式が少ない。

③ 取組内容

当社は、流通株式比率の是正のため2021年11月5日に自己株式の取得、同11月12日に自己株式の消却を実施いたしました。役員、特別利害関係者を勧誘した流通株式比率は22.8%に留まり、上場維持基準を充たす結果には至りませんでした。

今後については、関係会社、取引先に保有株式の市場売却を打診しつつ、本年7月に株式分割を行い、投資単位当たりの金額を引き下げることで、より投資しやすい環境を整えるとともに、株主優待制度を充実し、当社株式の流動性の向上と投資家層の拡大をはかってまいります。但し、売却につい

ては株価に影響の少ない単位での売却をお願いすることと、当社の出来高を勘案すると上場維持基準が達成されるまで2年（2024年12月まで）は必要と見込んでいます。

なお、上記の市場売却の進捗が遅滞するような場合は、株主総会決議による「特定の株主からの自己株式の取得」を検討いたします。

以 上